



日経・CSISバーチャル・シンクタンク  
CSIS-NIKKEI VIRTUAL THINKTANK

2016年日中関係についてのアンケート  
—アンケート集計結果—

---

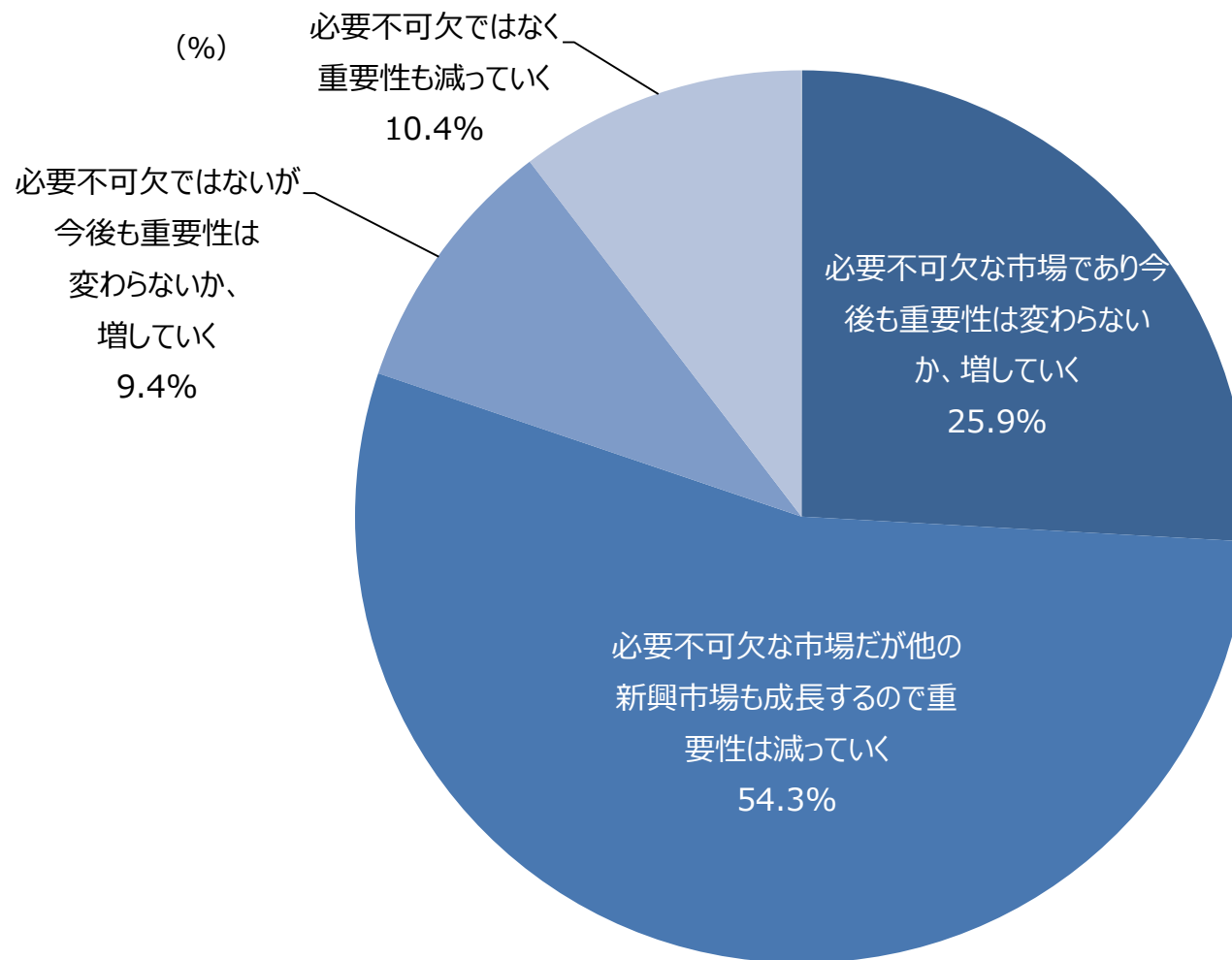
## 調査概要

---

- 調査地域 全国
- 調査方法 インターネット調査
- 調査対象 日本在住の20歳以上の民間企業に正規雇用されていて、かつ係長以上の役職の方
- サンプリング 日経リサーチのインターネット・パネルより抽出
- 回答者数 2,827s
- 調査実施期間 2016年5月27日(金)～2016年6月8日(水)
- 調査実施機関 株式会社日経リサーチ

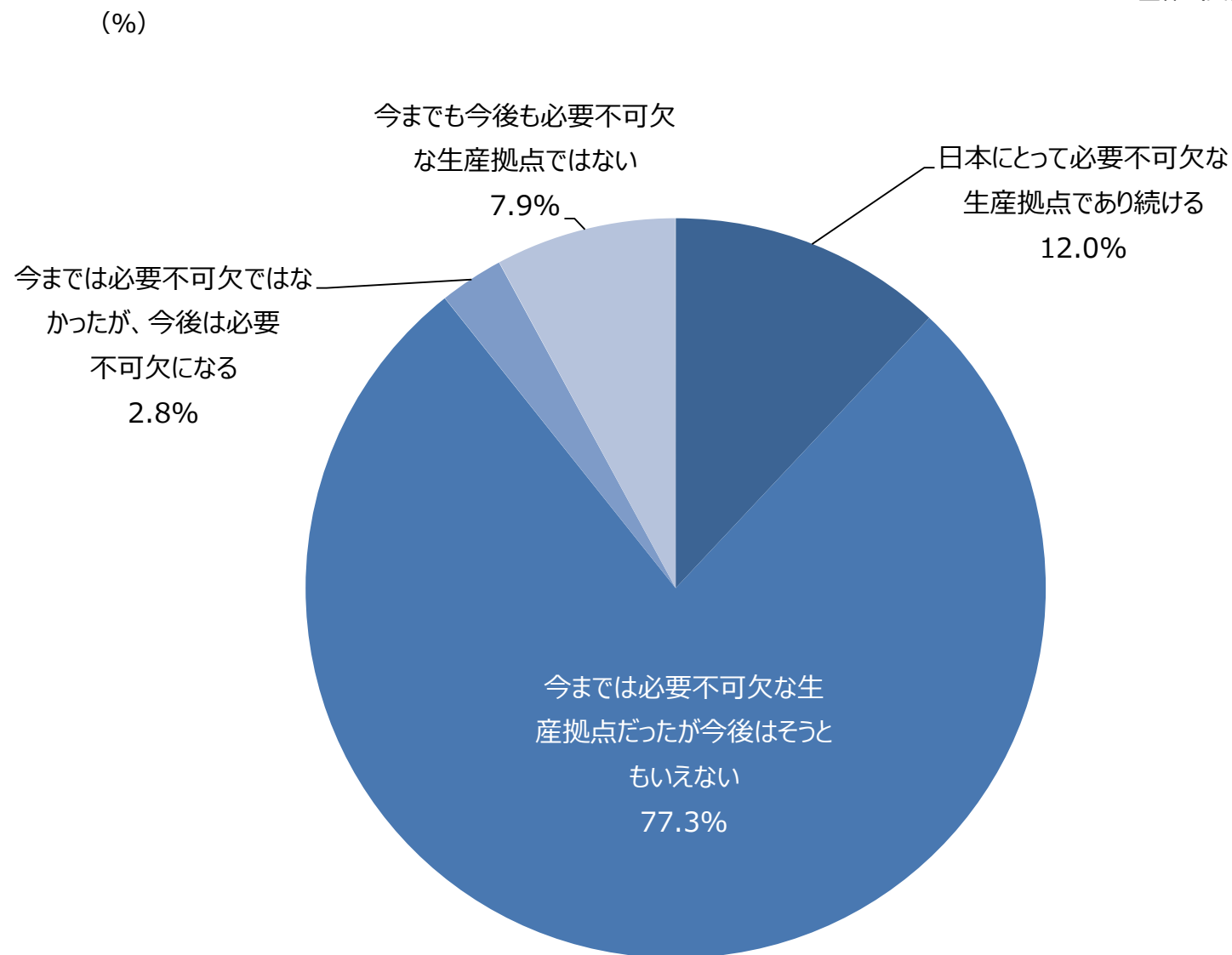
Q1.中国市場が今後の日本経済にとって持つ意味をひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体 (回答者数 : 2827)



## Q2.生産拠点としての中国が今後の日本経済にとって持つ意味をひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体 (回答者数 : 2827)



Q3.中国の産業（製造業）に対して日本の産業（製造業）は競争力を維持できると思いますか。10年後をひとつのメドとして、以下からあなたの考えに一番近いものをひとつ選んでください。（ひとつだけ）

全体（回答者数：2827）

(%)

日本の製造業は幅広い業種にわたり中国の産業に対する優位を保つ

11.1%

日本の製造業は幅広い業種にわたり中国の製造業に対して劣勢になる

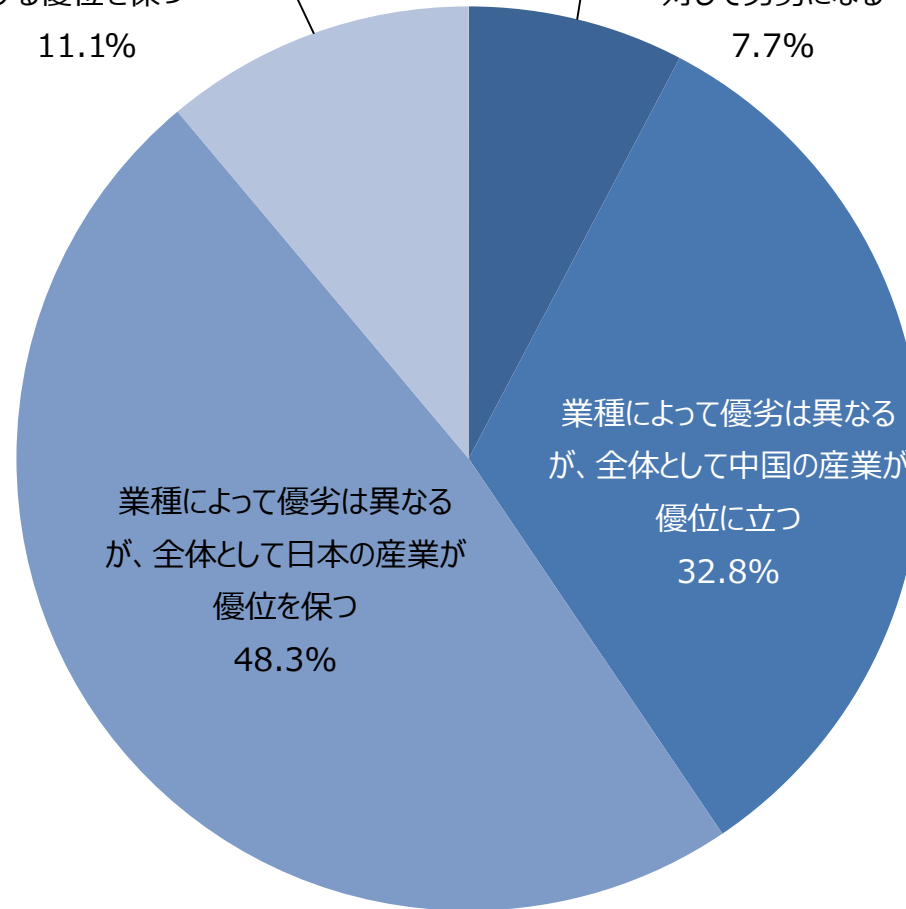
7.7%

業種によって優劣は異なるが、全体として中国の産業が優位に立つ

32.8%

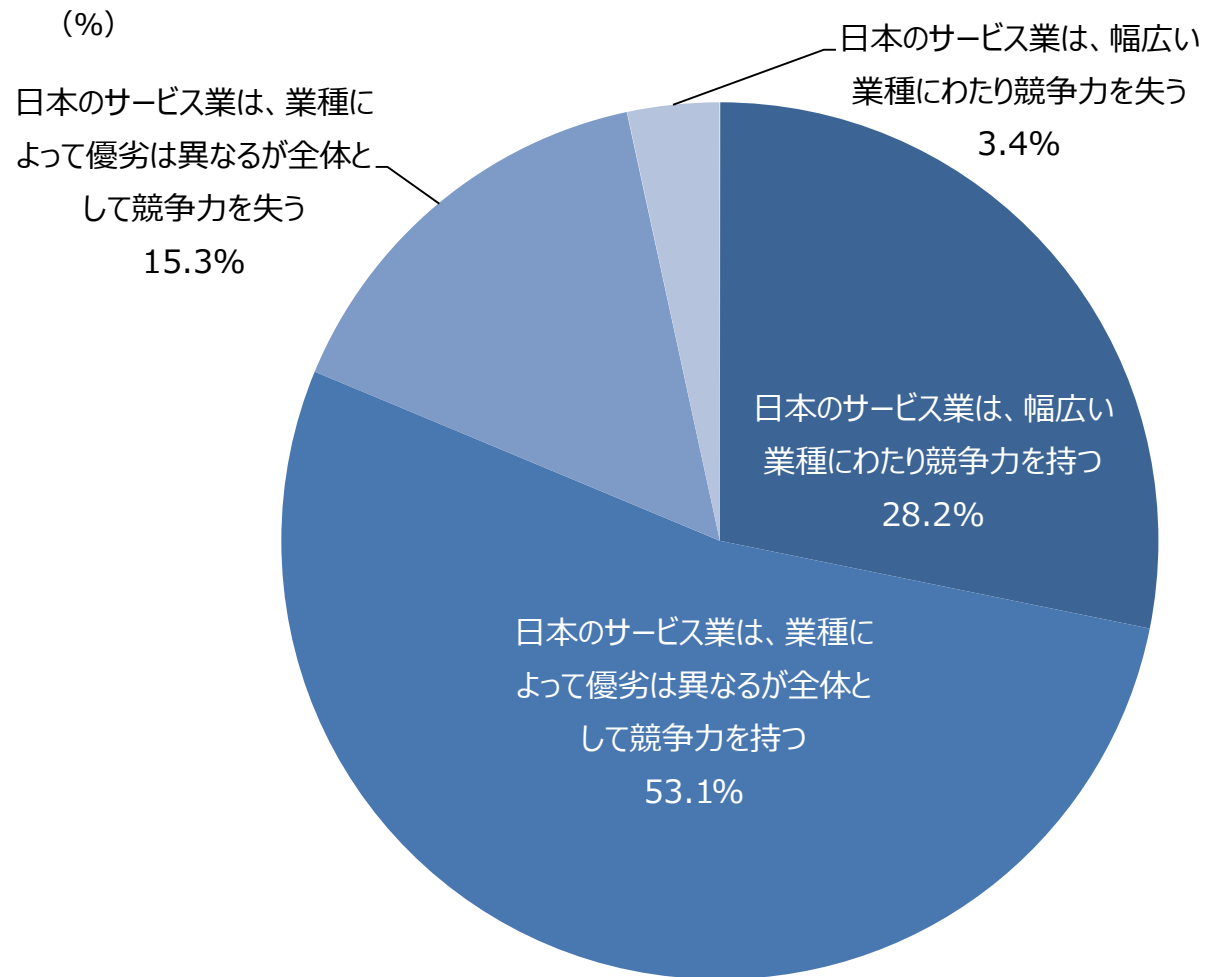
業種によって優劣は異なるが、全体として日本の産業が優位を保つ

48.3%

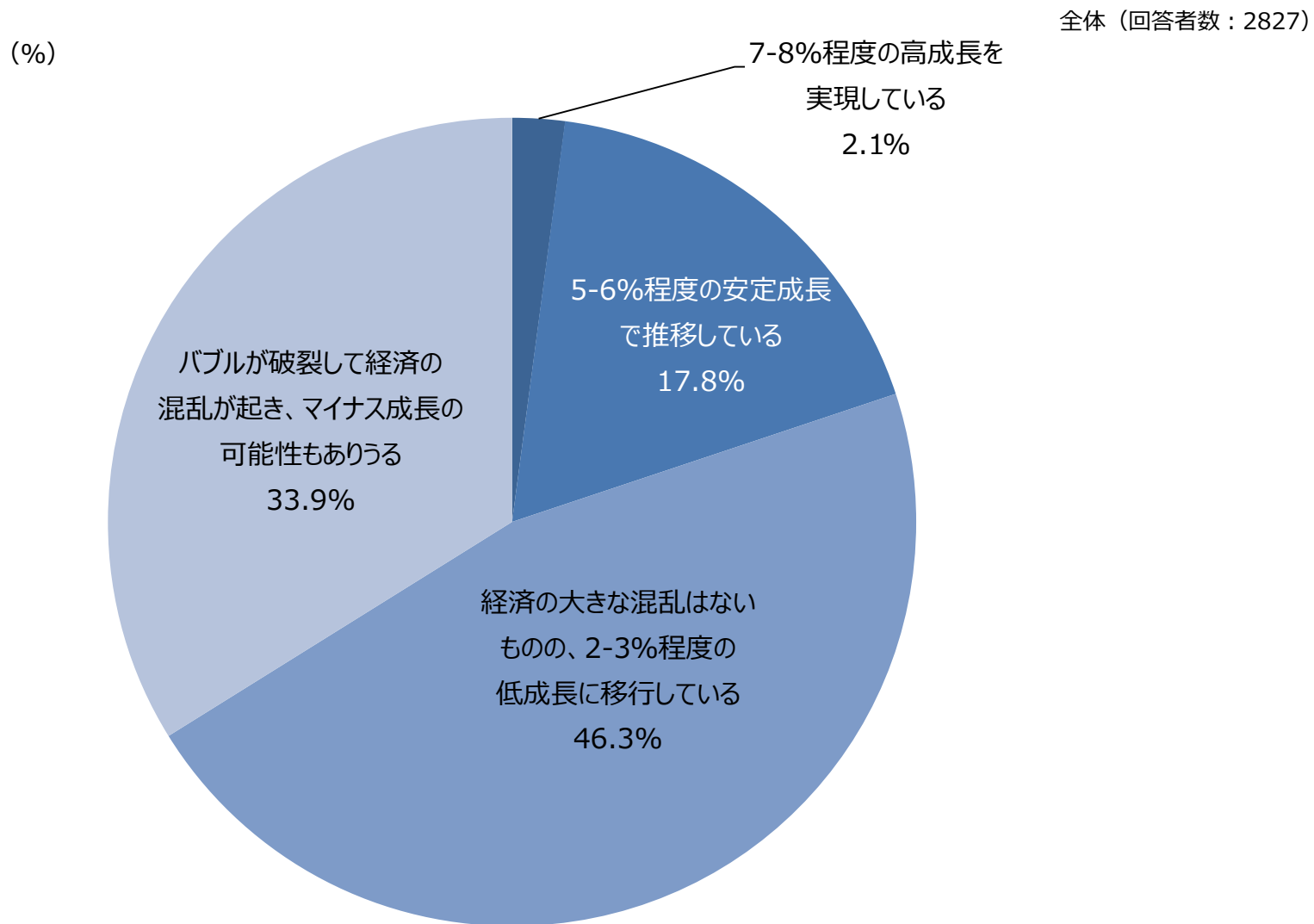


Q3B.日本のサービス業（金融、流通、電気通信、医療介護、物流、外食など）が持つさまざまなノウハウは、中国市場において将来的に競争力を持つと思いますか。10年後をひとつのメドとして、以下からあなたの考えに一番近いものをひとつ選んでください。（ひとつだけ）

全体（回答者数：2827）



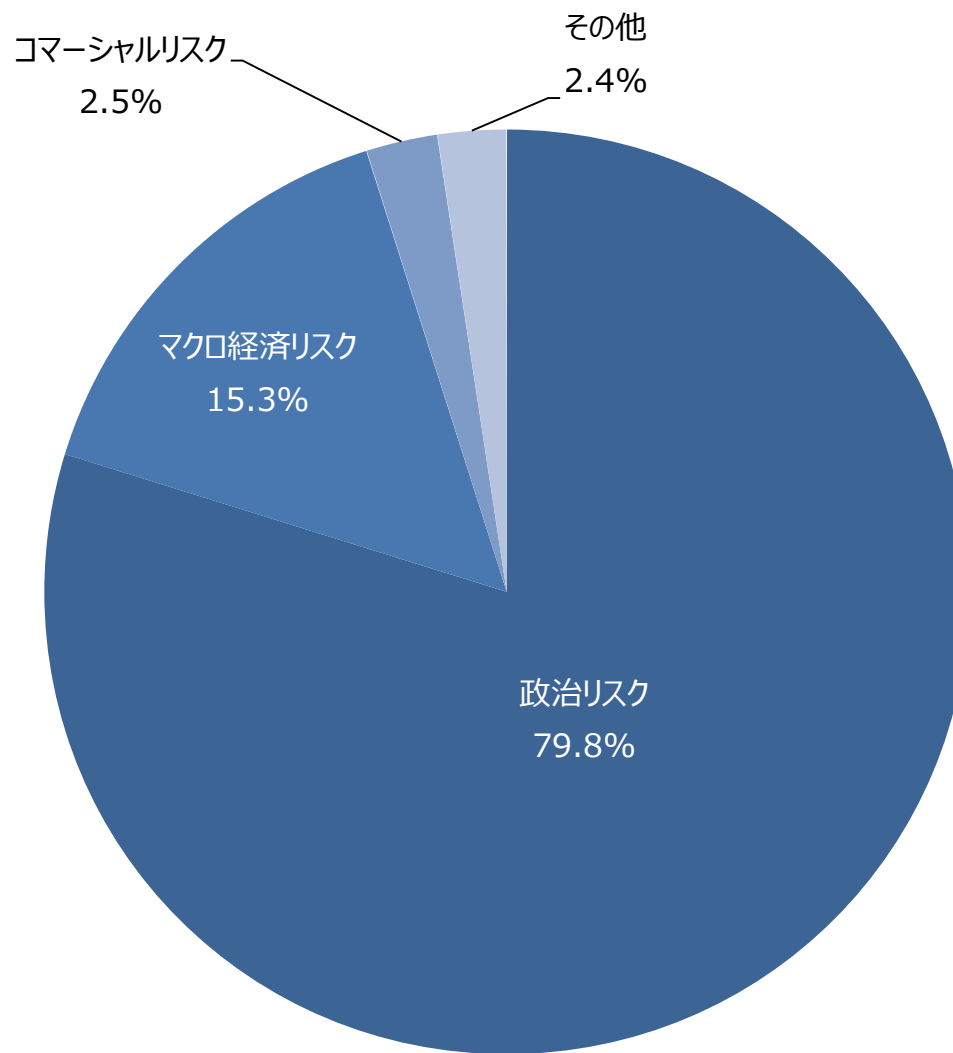
Q4.10年後の中国経済をどう予想しますか。最も可能性が高いと考えるものをひとつ選んでください。  
(ひとつだけ)



Q6.中国で事業を行なう際に最大のリスクであると考えるものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体 (回答者数 : 2827)

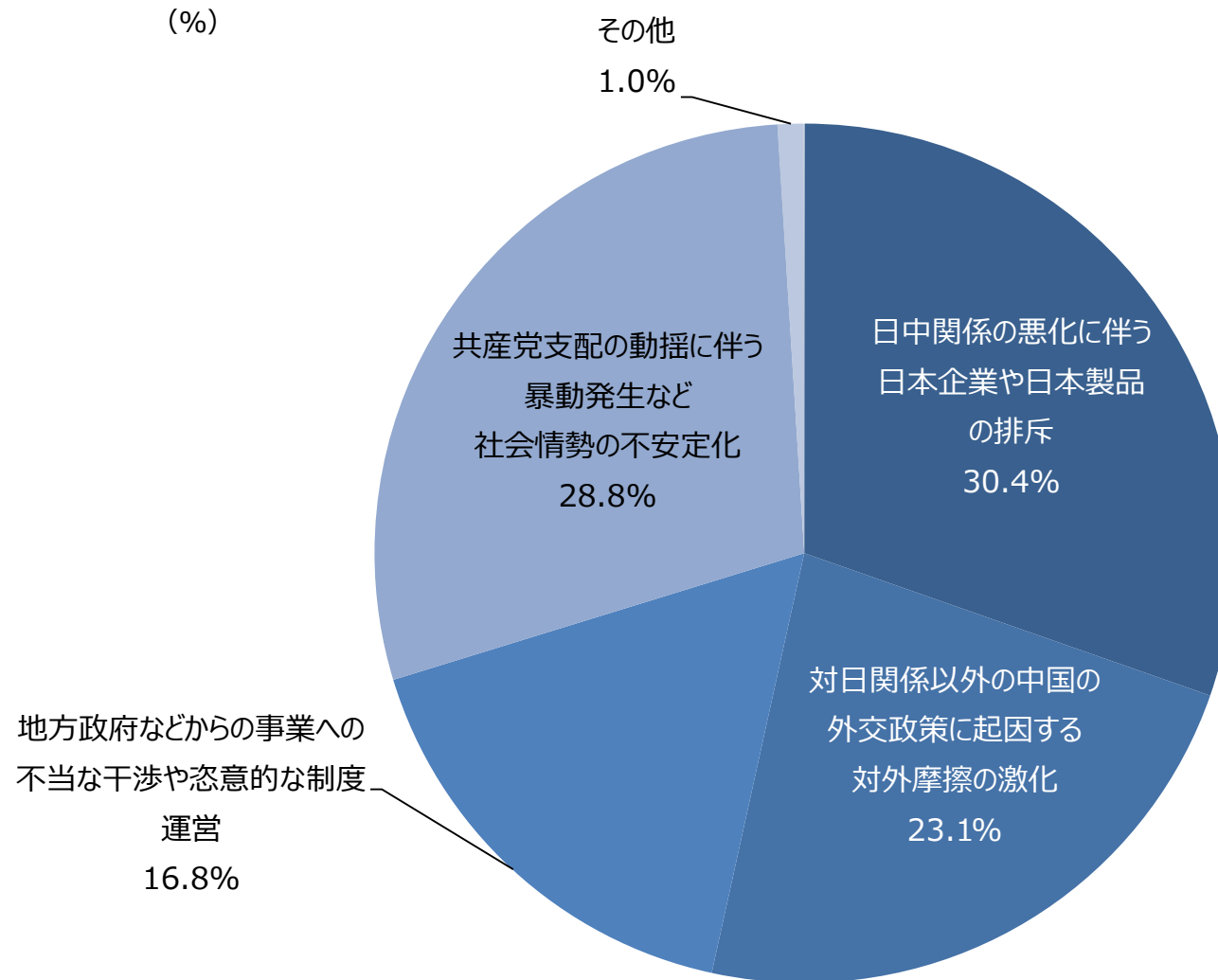
(%)





Q6SQ1.「政治リスク」を選んだ方にお聞きします。「政治リスク」のうち最も警戒するのは次のうちのどれですか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

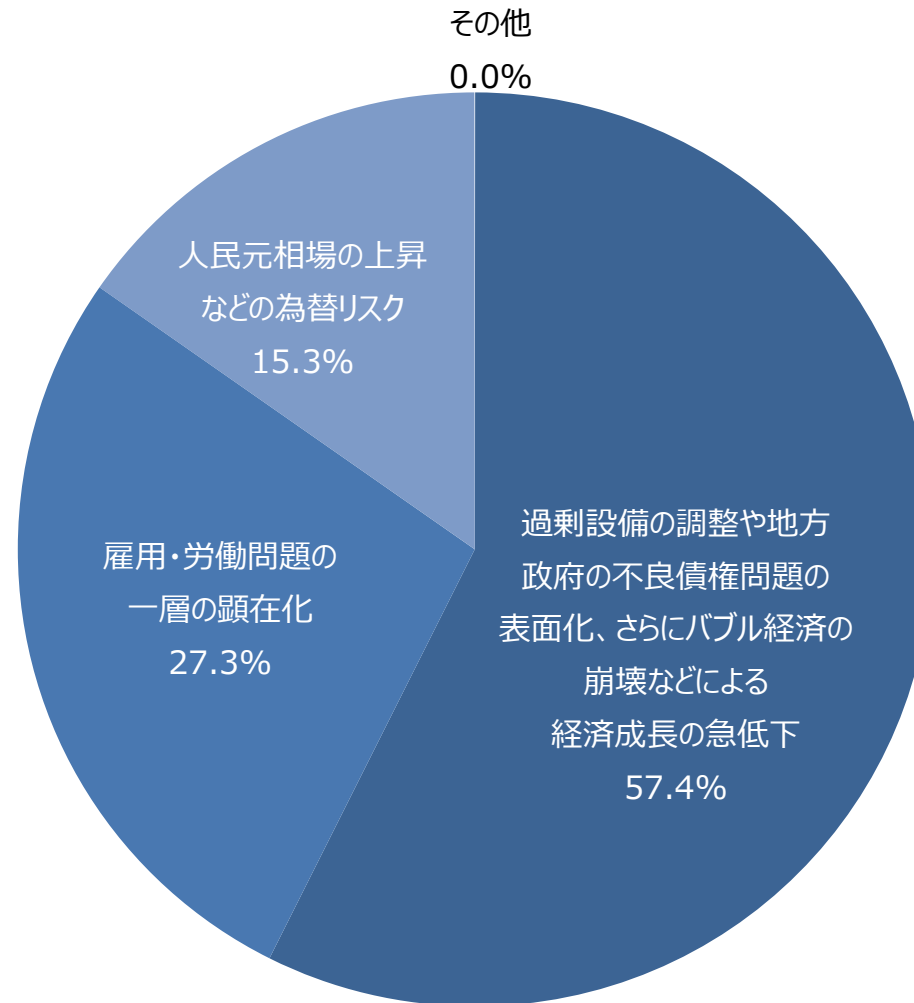
全体 (回答者数 : 2256)



Q6SQ2.「マクロ経済リスク」を選んだ方にお聞きします。「マクロ経済リスク」のうち最も警戒するのは次のうちのどれですか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

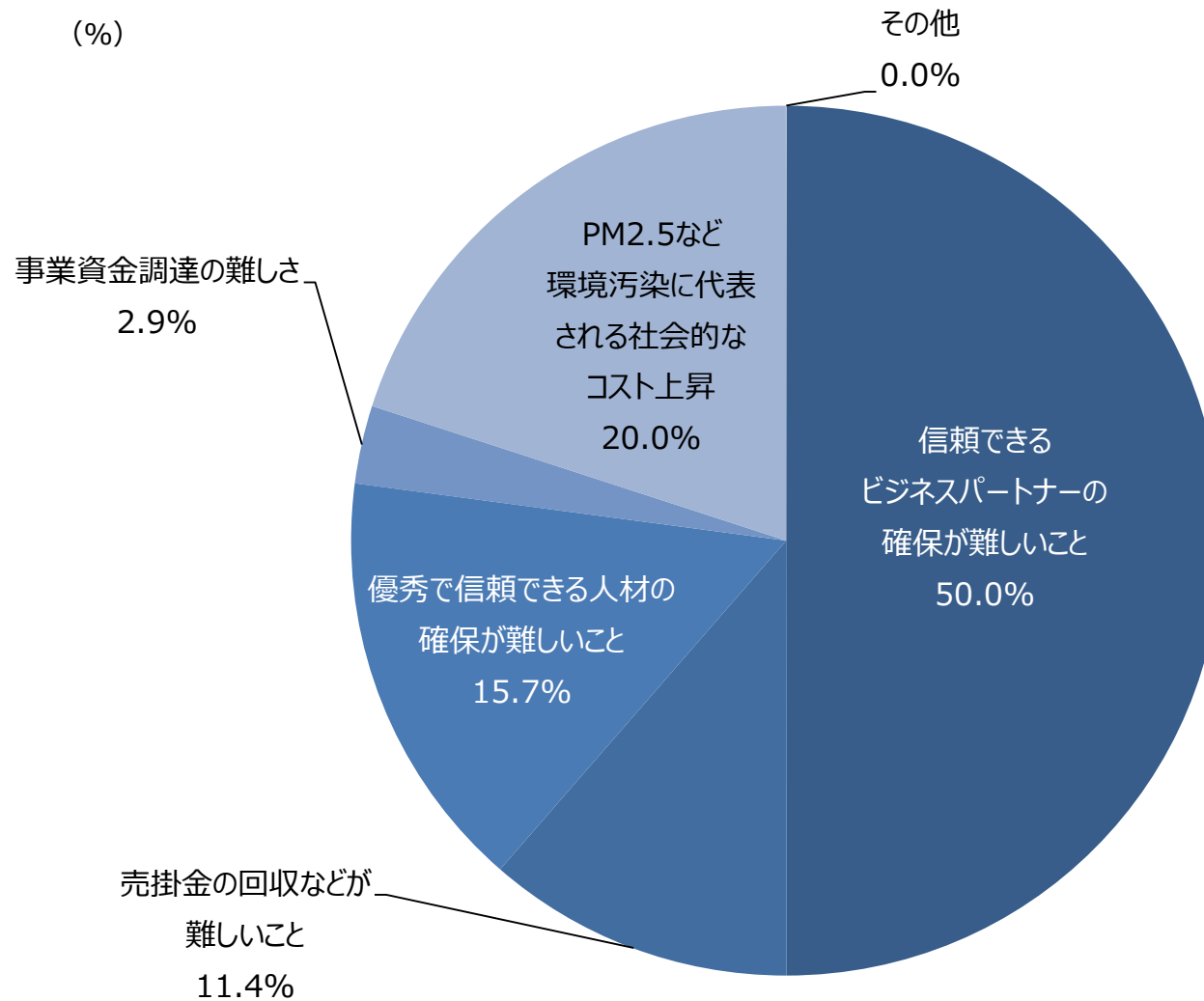
全体 (回答者数: 432)

(%)



Q6SQ3.「コマーシャルリスク」を選んだ方にお聞きします。「コマーシャルリスク」のうち最も警戒するのは次のうちのどれですか。ひとつ選んでください。（ひとつだけ）

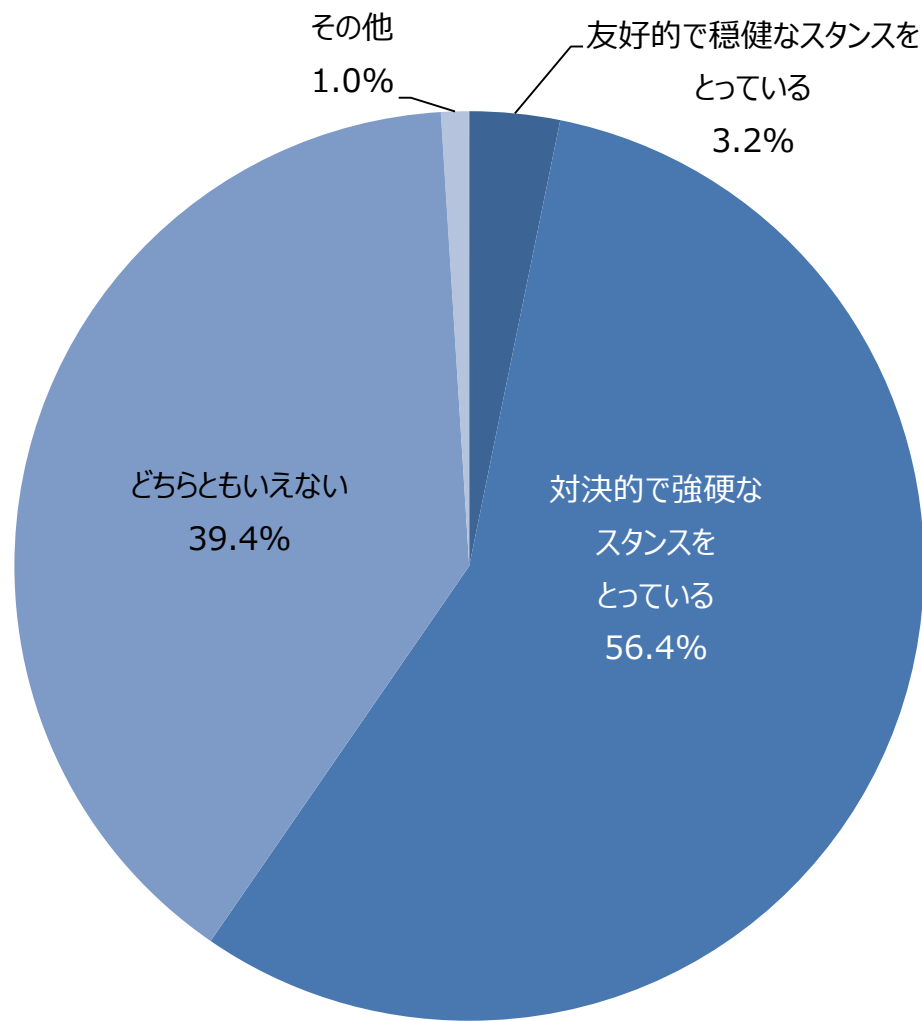
全体（回答者数：70）



Q7. 習近平体制の対日政策をどう評価しますか。一番近いと思うものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

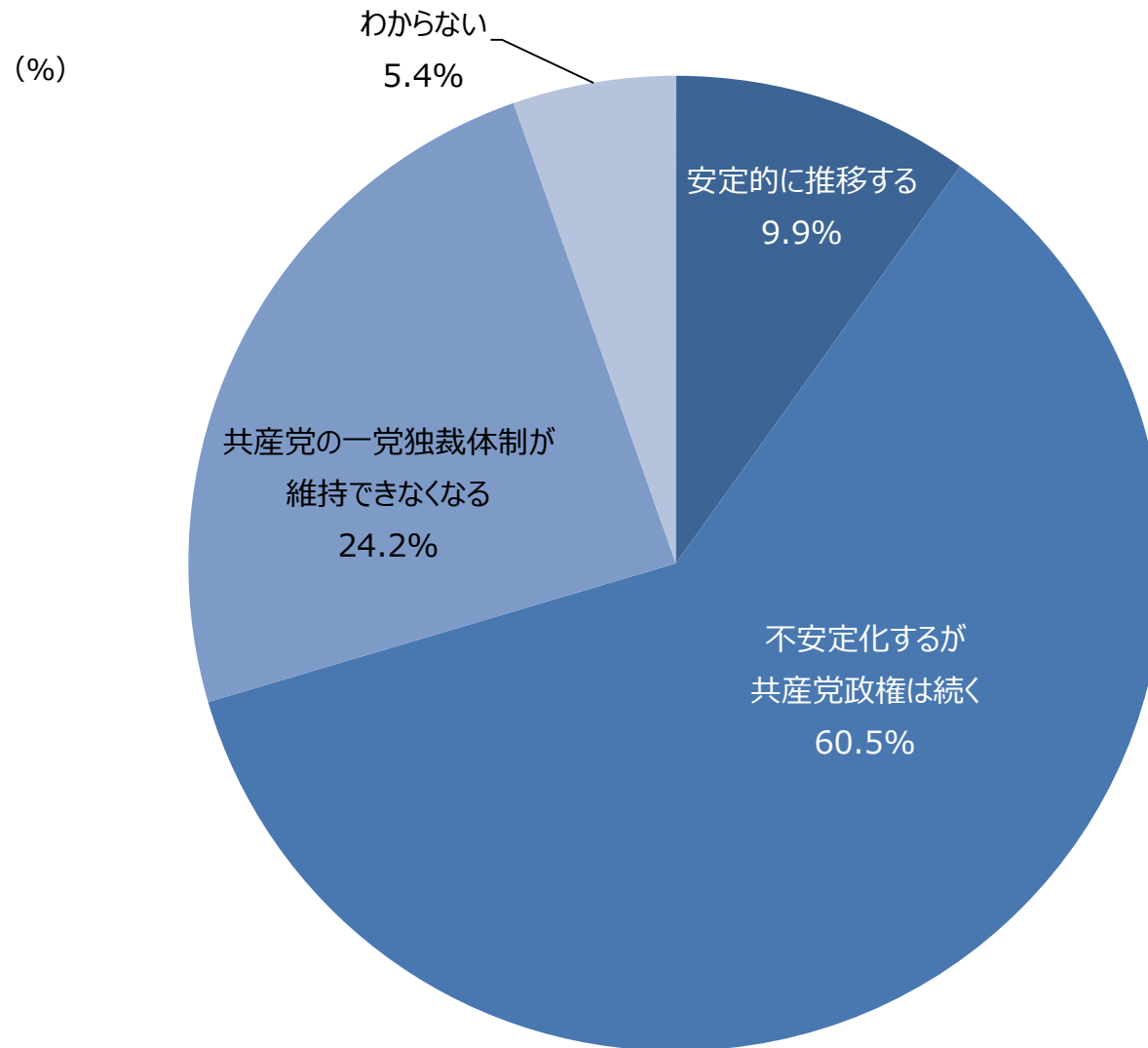
全体 (回答者数: 2827)

(%)



Q8.習近平体制で共産党による一党独裁体制はどう推移すると思いますか。一番可能性が高いと思うものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

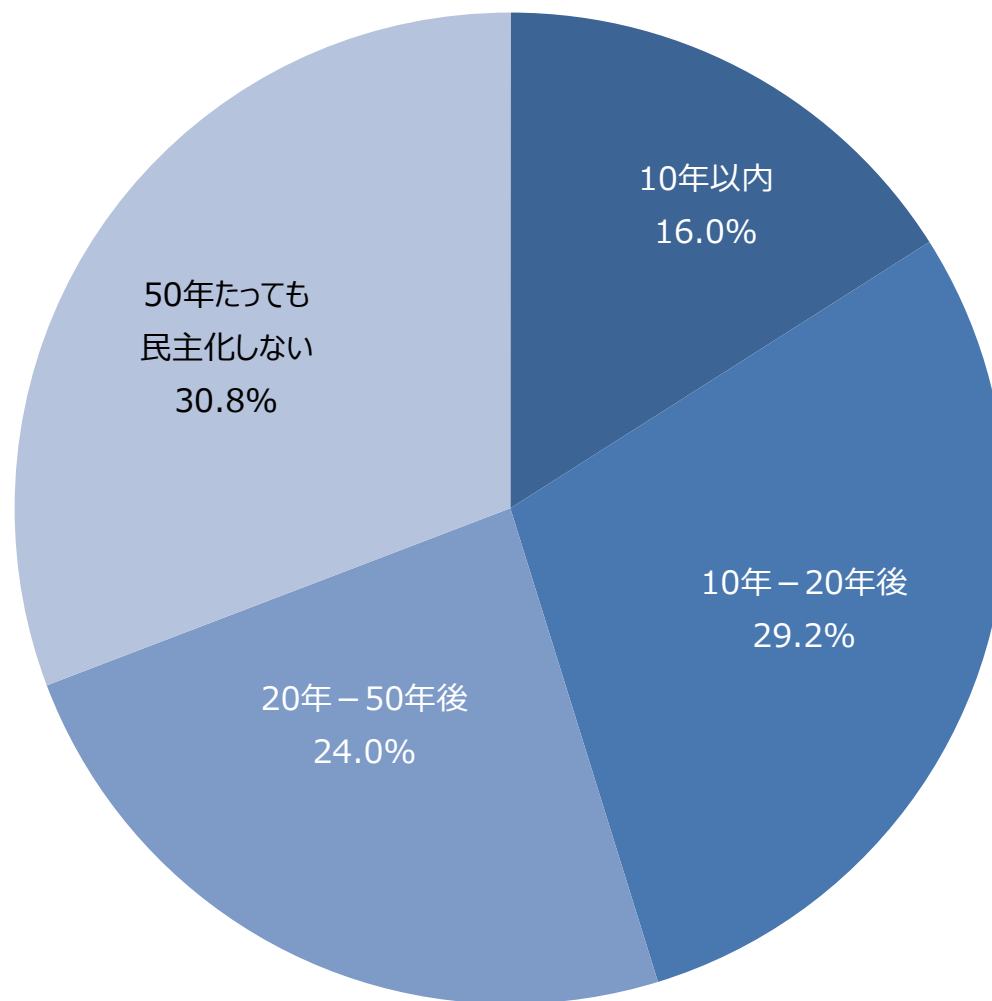
全体(回答者数: 2827)



Q9.中国が民主化するとしたらいつごろになると思いますか。一番可能性が高いと思うものをひとつ選んでください。  
(ひとつだけ)

全体 (回答者数 : 2827)

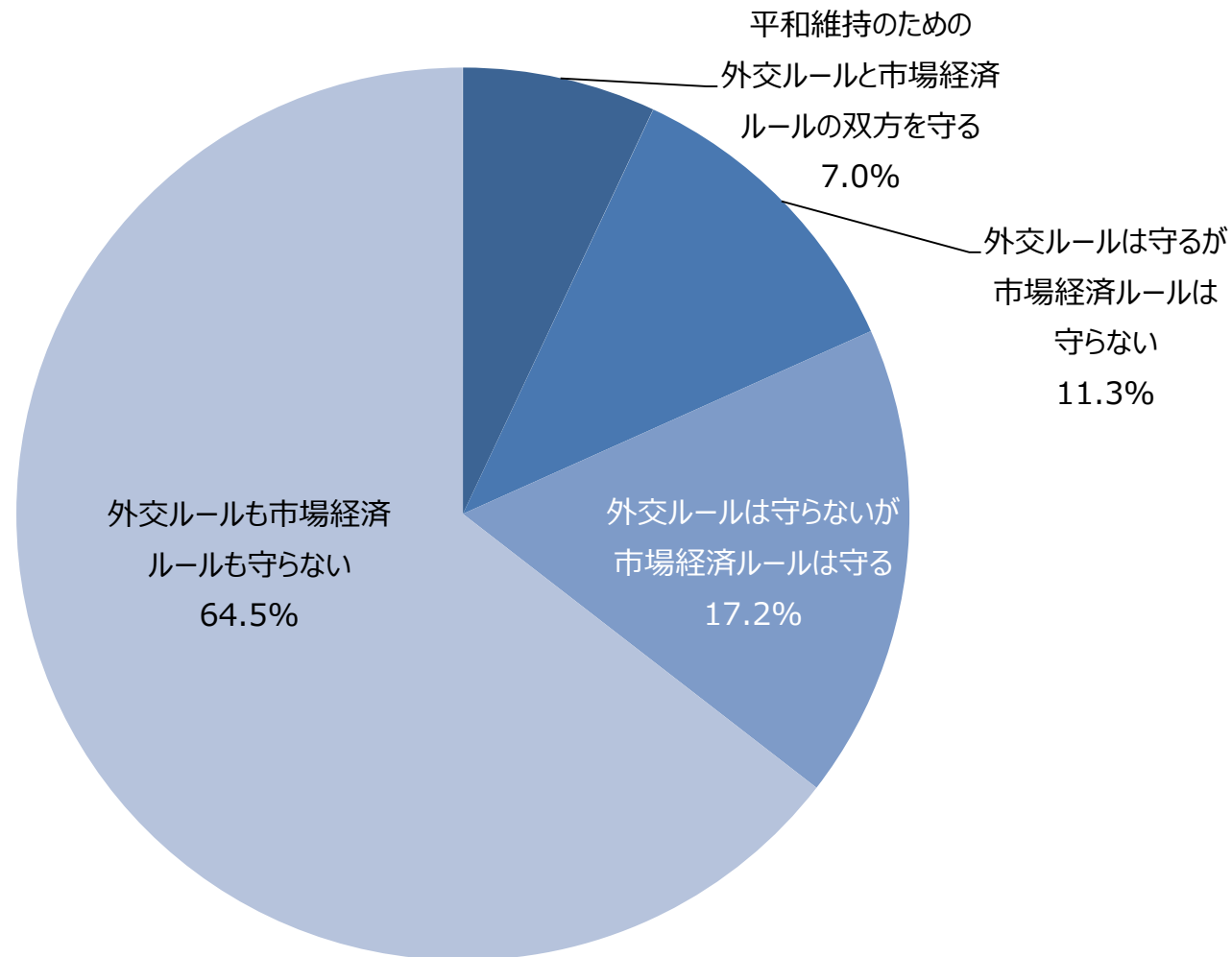
(%)



Q10.中国は今後、外交・経済の国際秩序を尊重しルールを守る国になると思いますか。一番可能性が高いと思うものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

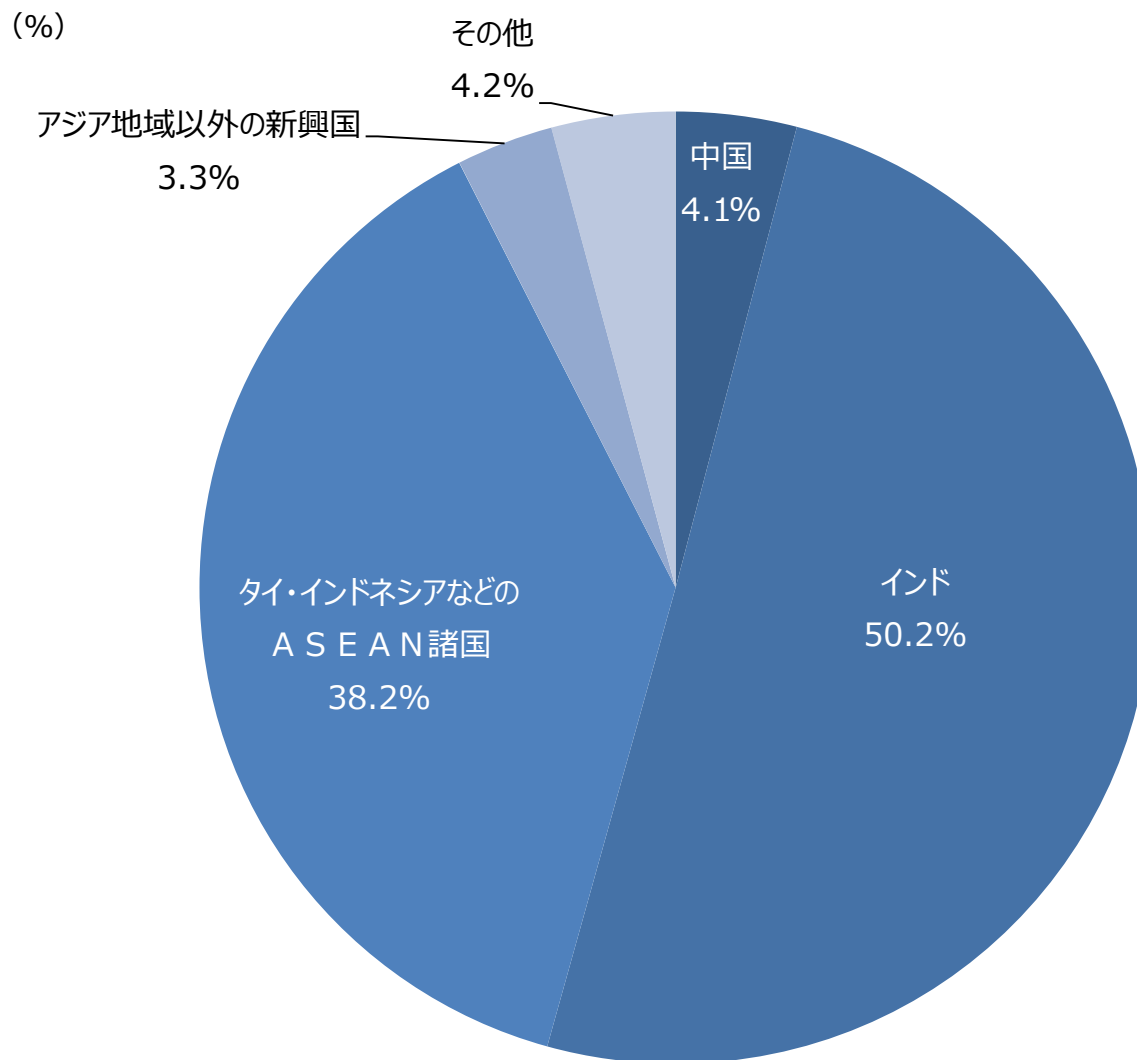
全体(回答者数: 2827)

(%)



Q11.あなたの会社が新興国に今後新規に投資するとしたら最も有望な国・地域は次のうちどれですか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

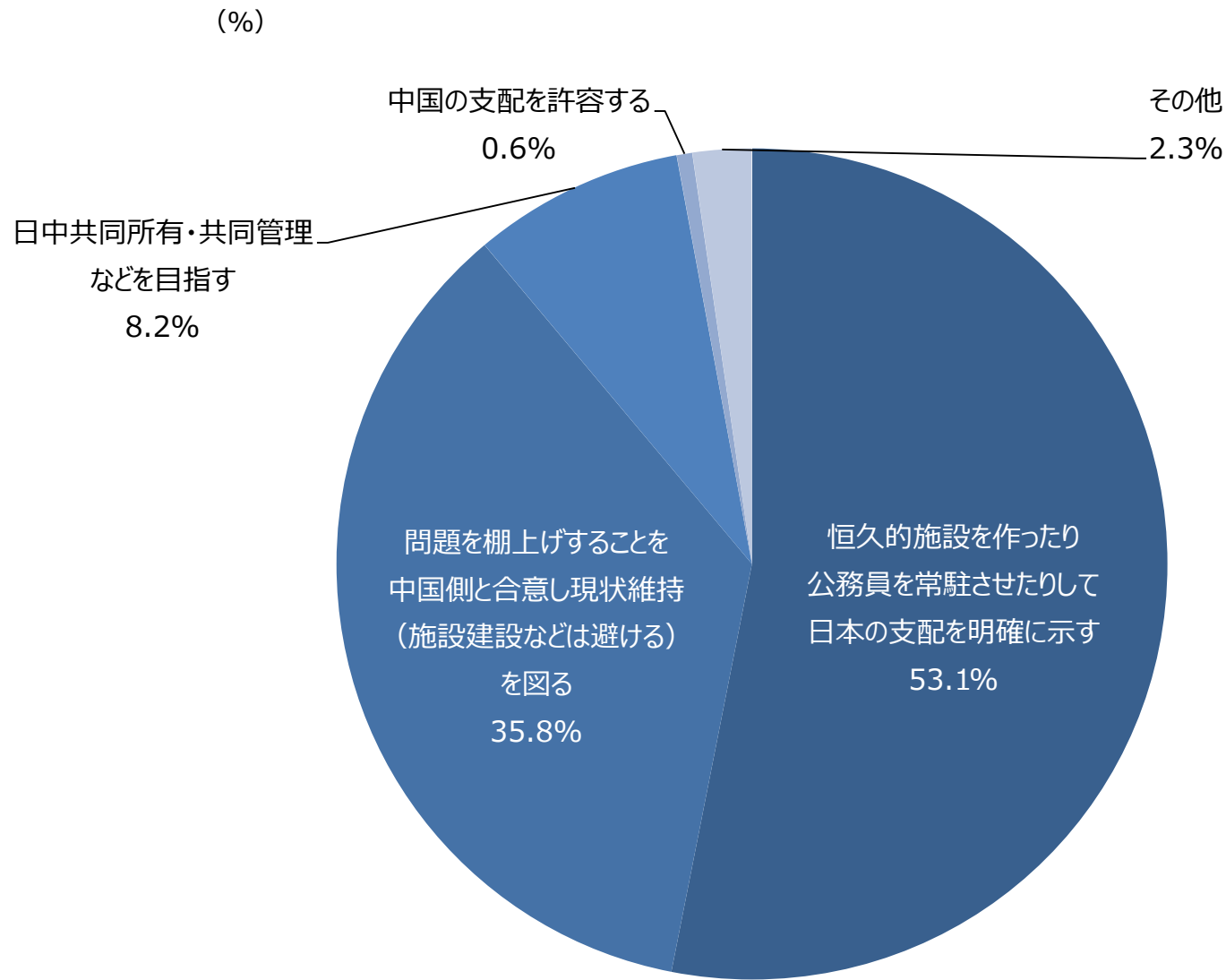
全体 (回答者数: 2827)





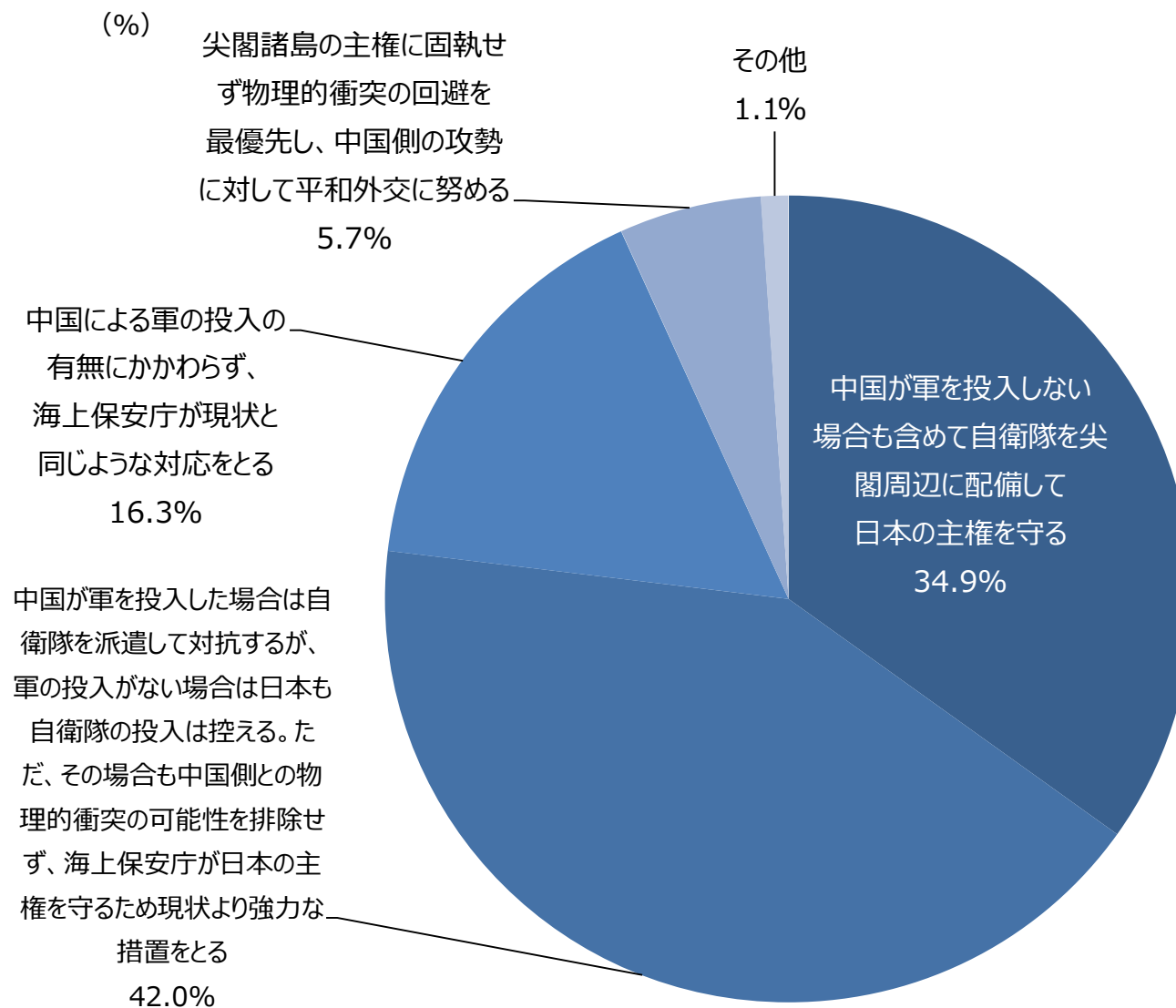
Q12.尖閣諸島の帰属に関する政策でよいと思うものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体 (回答者数: 2827)



Q13.尖閣諸島問題での中国の攻勢に対して日本政府がとるべきだと思う対応をひとつ選んでください。(ひとつだけ)

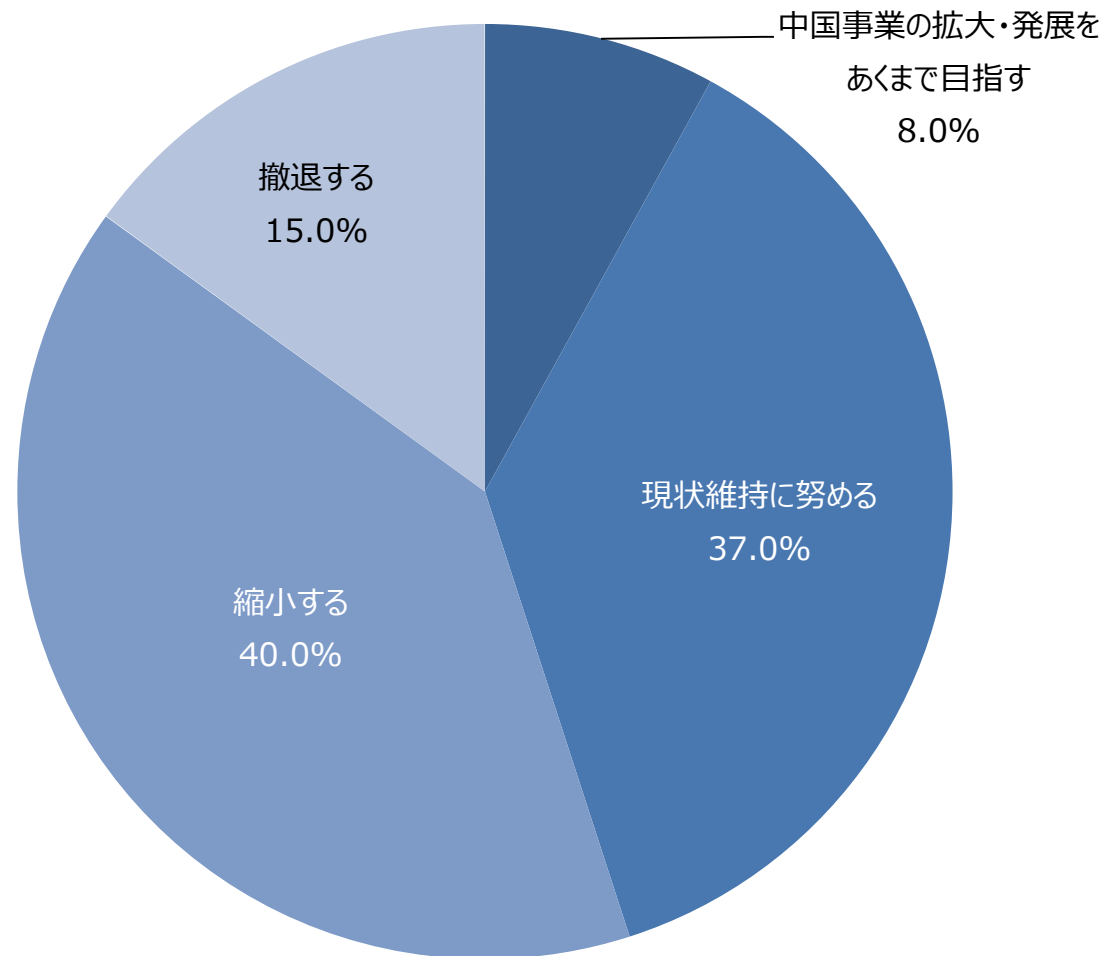
全体 (回答者数: 2827)



Q14.日中間で政治的緊張が高まるリスクを念頭に置いた場合、日本企業は対中ビジネスをどう進めるのがいいと思いますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

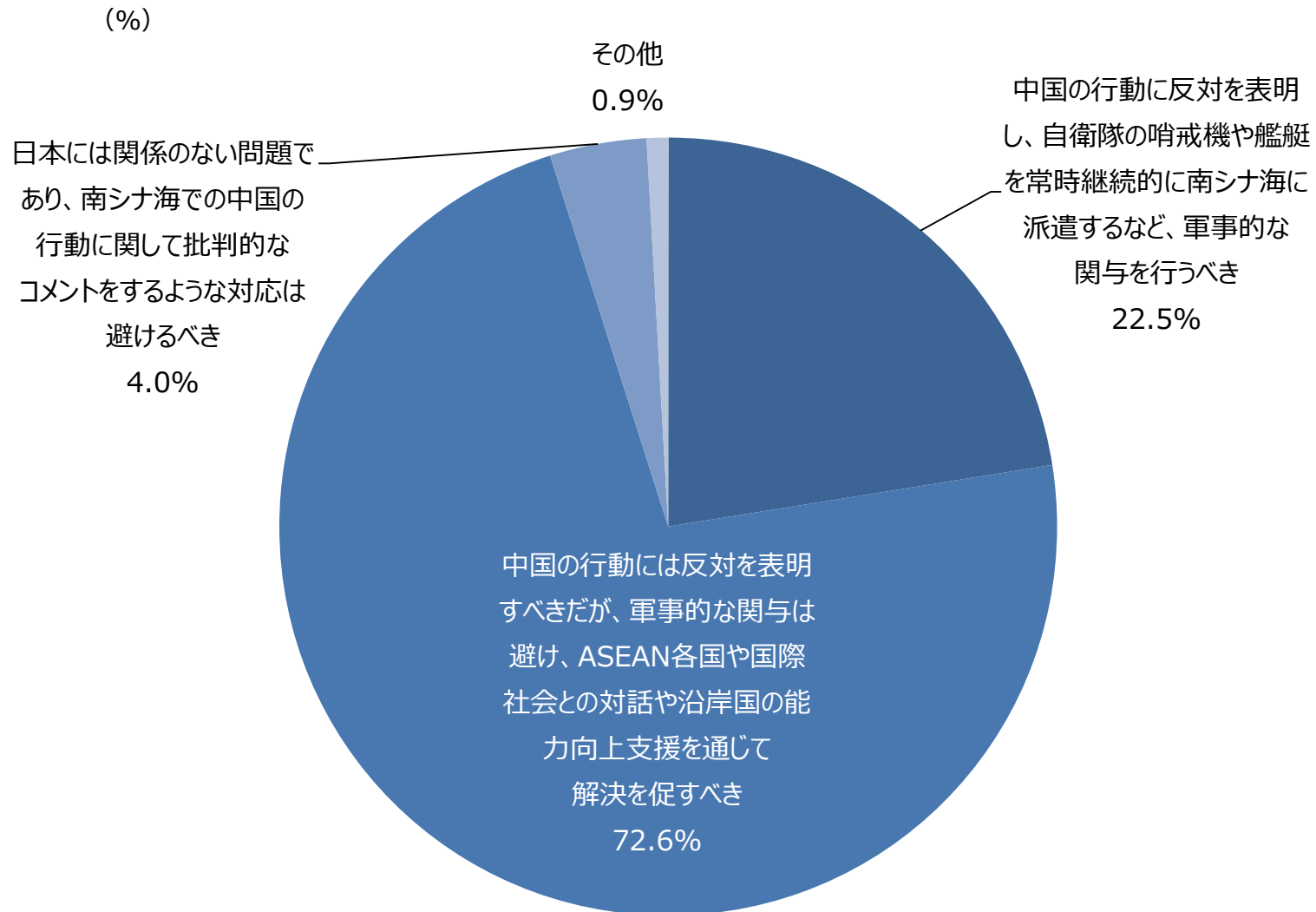
全体 (回答者数 : 2827)

(%)



Q14B. 中国による南シナ海への軍事進出に関して、日本はどんな対応をとるべきだと思いますか。ひとつ選んでください。（ひとつだけ）

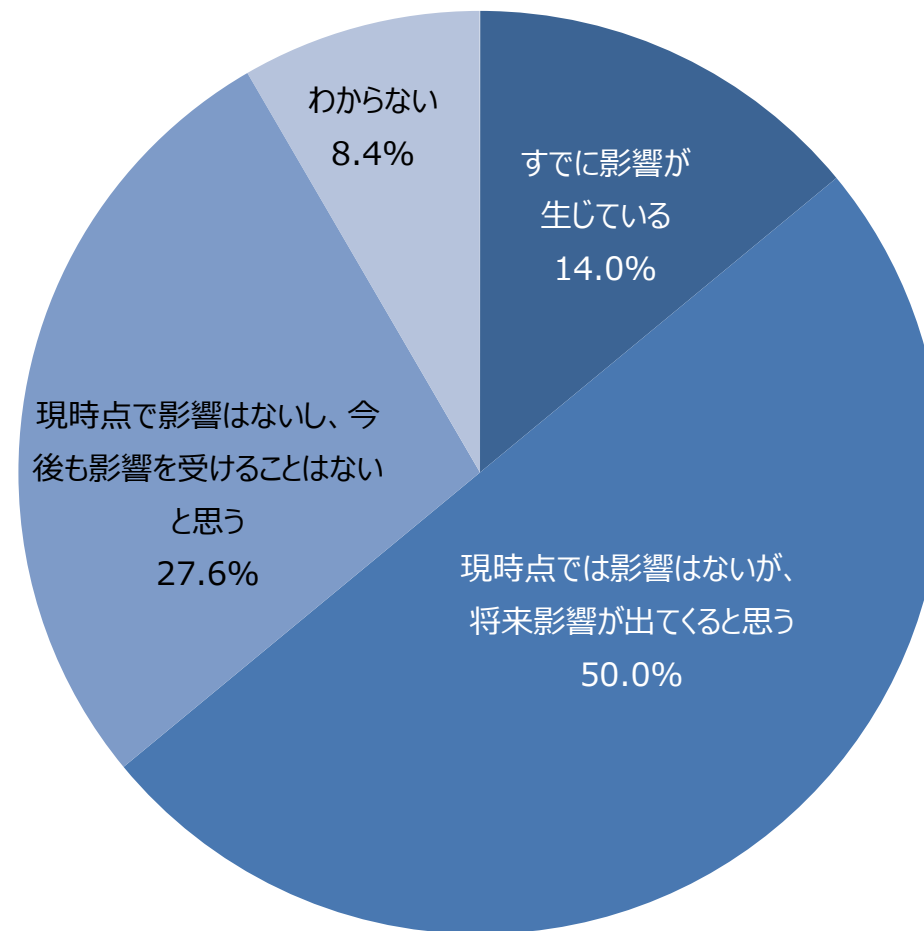
全体（回答者数：2827）



Q14C. 中国が南シナ海に軍事的に進出する結果、日本のシーレーン（海上交通路）確保が脅かされるとの意見があります。あなたがお勤めの企業のビジネス活動に対する影響について、あなたの見方に一番近いのはどれですか。ひとつ選んでください。（ひとつだけ）

全体（回答者数：2827）

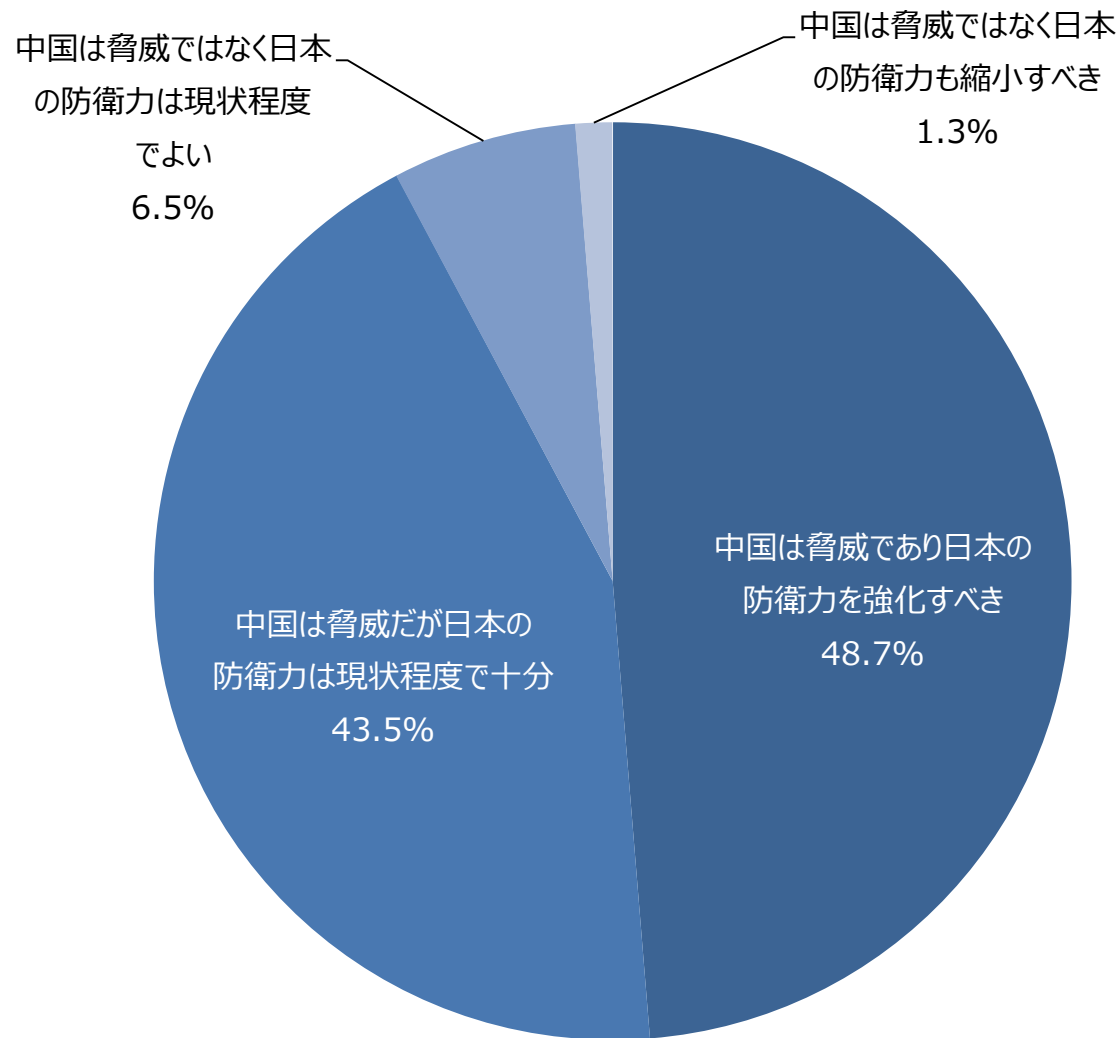
(%)



# Q16.中国の脅威と日本の防衛力のありかたについてどう考えていますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

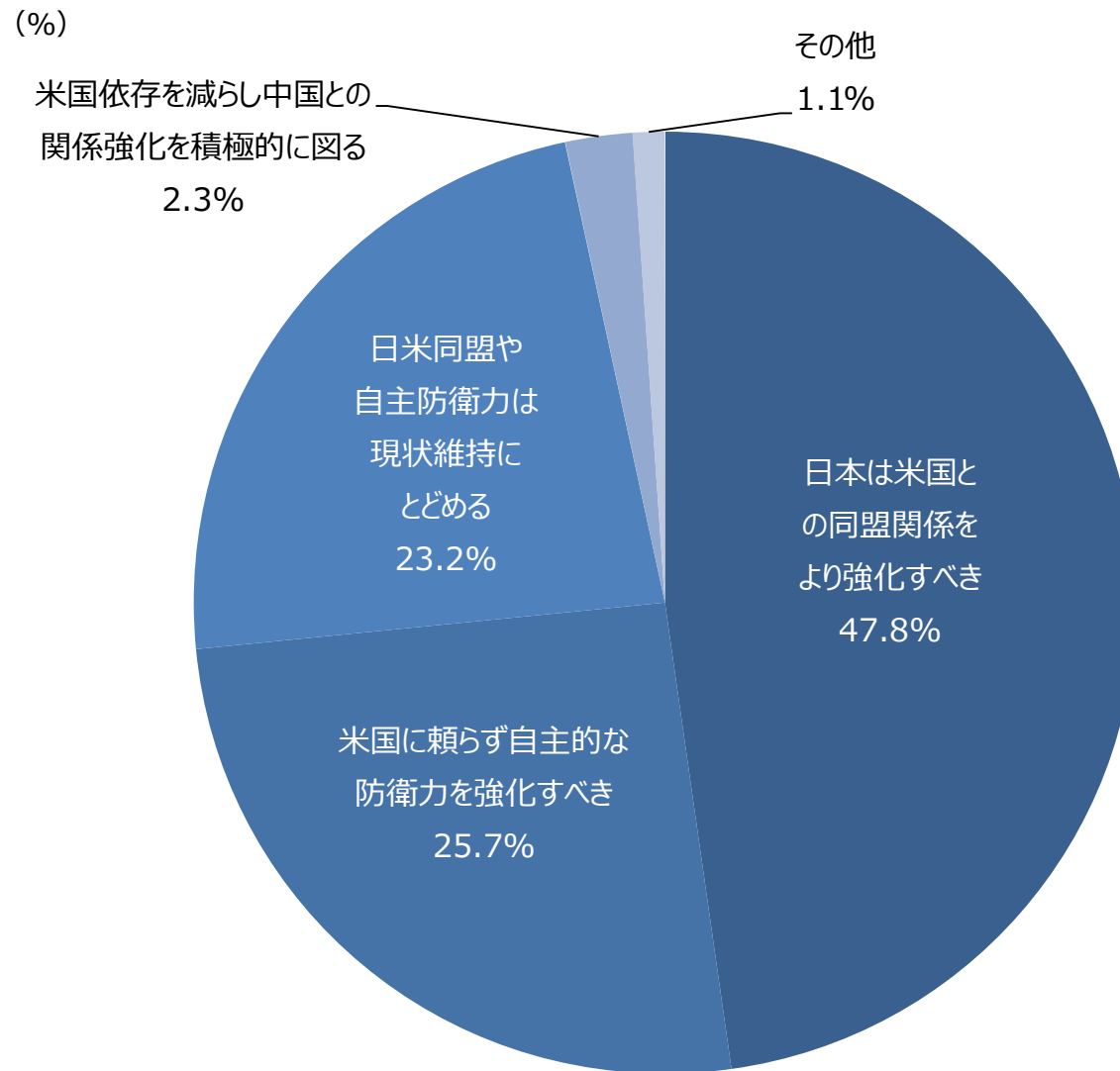
全体 (回答者数 : 2827)

(%)



Q17.日本の対中政策を考えた場合、米国との同盟関係をどうしたらよいと思いますか。ひとつ選んでください。（ひとつだけ）

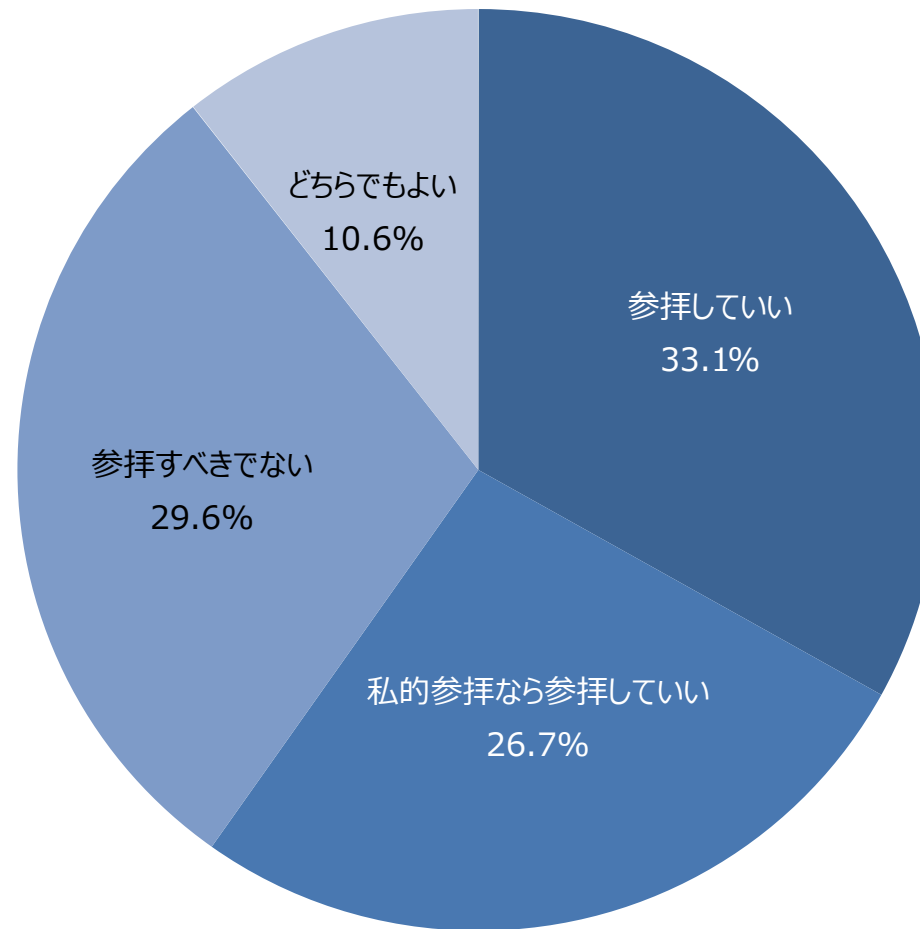
全体（回答者数：2827）



Q18.安倍首相が2013年12月26日に靖国神社を参拝して以来、靖国参拝を控えています。閣僚(首相を含む)の靖国参拝についてのあなたの考えをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:2827)

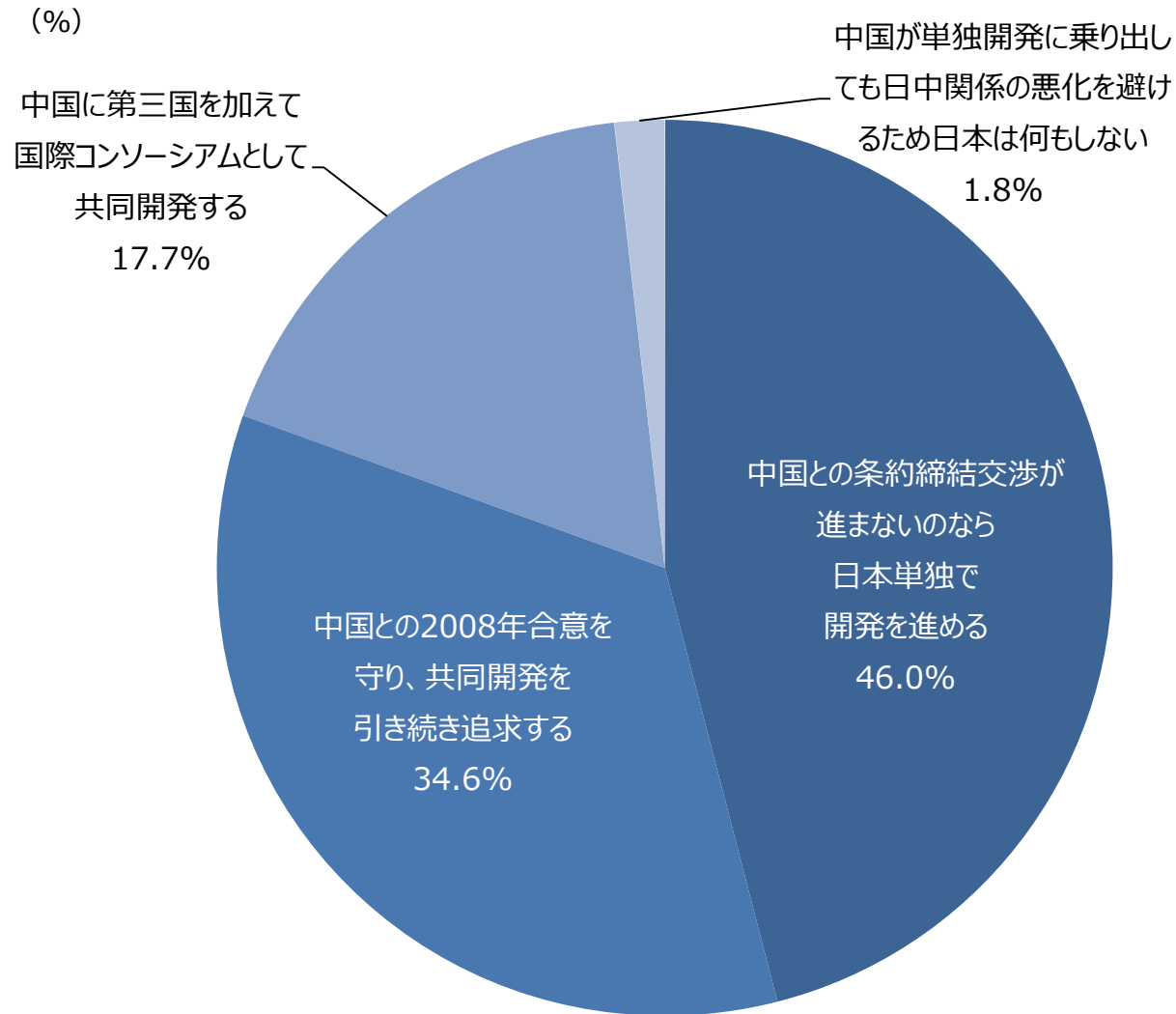
(%)





Q20.日本と中国の間では2008年に東シナ海にあるガス田の共同開発などをめざす政府間の合意が成立していますが、条約締結までには至っていません。この東シナ海ガス田の開発について、あなたはどのように考えていますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

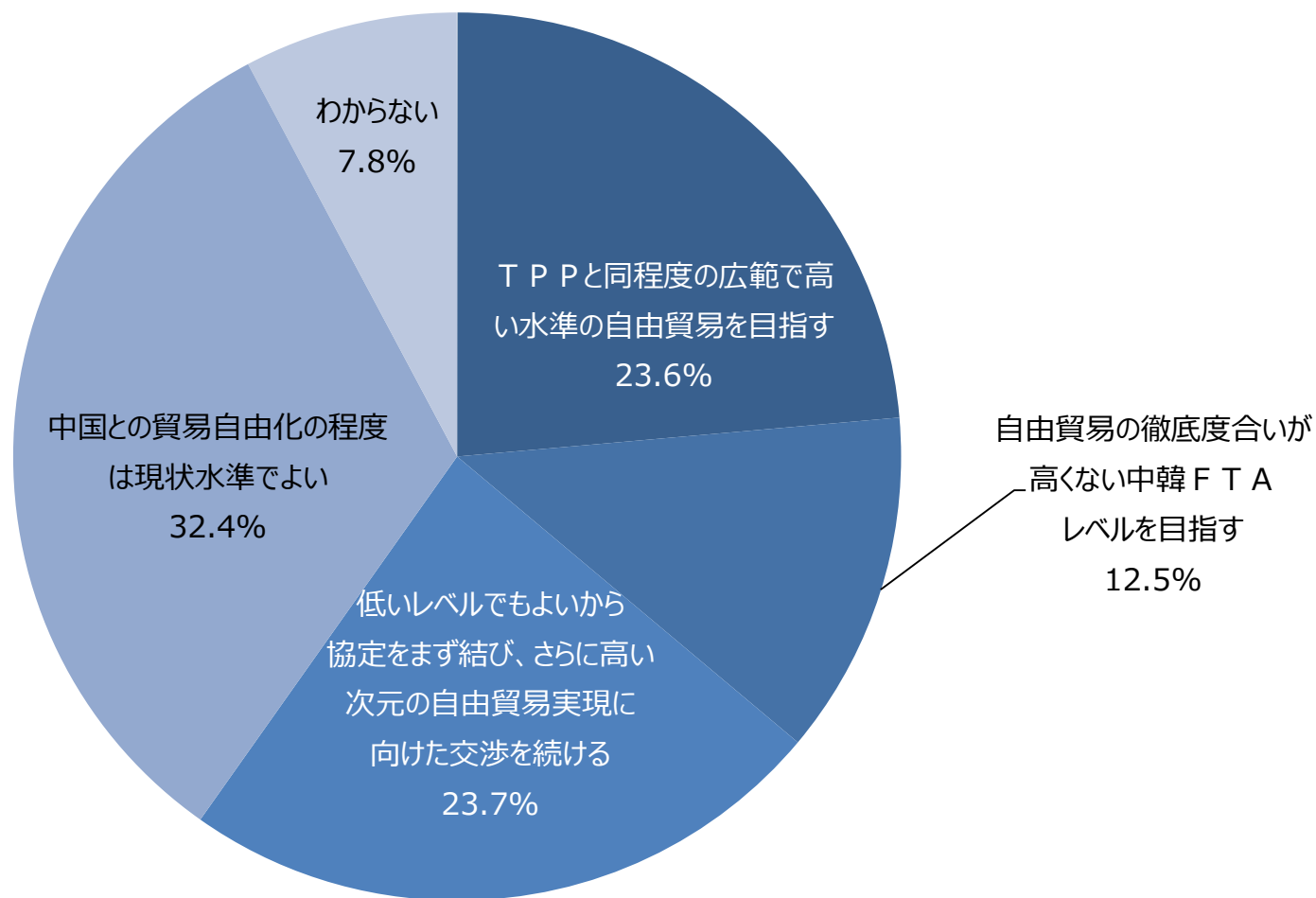
全体(回答者数: 2827)



Q22.中国との貿易関係について、どのような政策を支持しますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体 (回答者数: 2827)

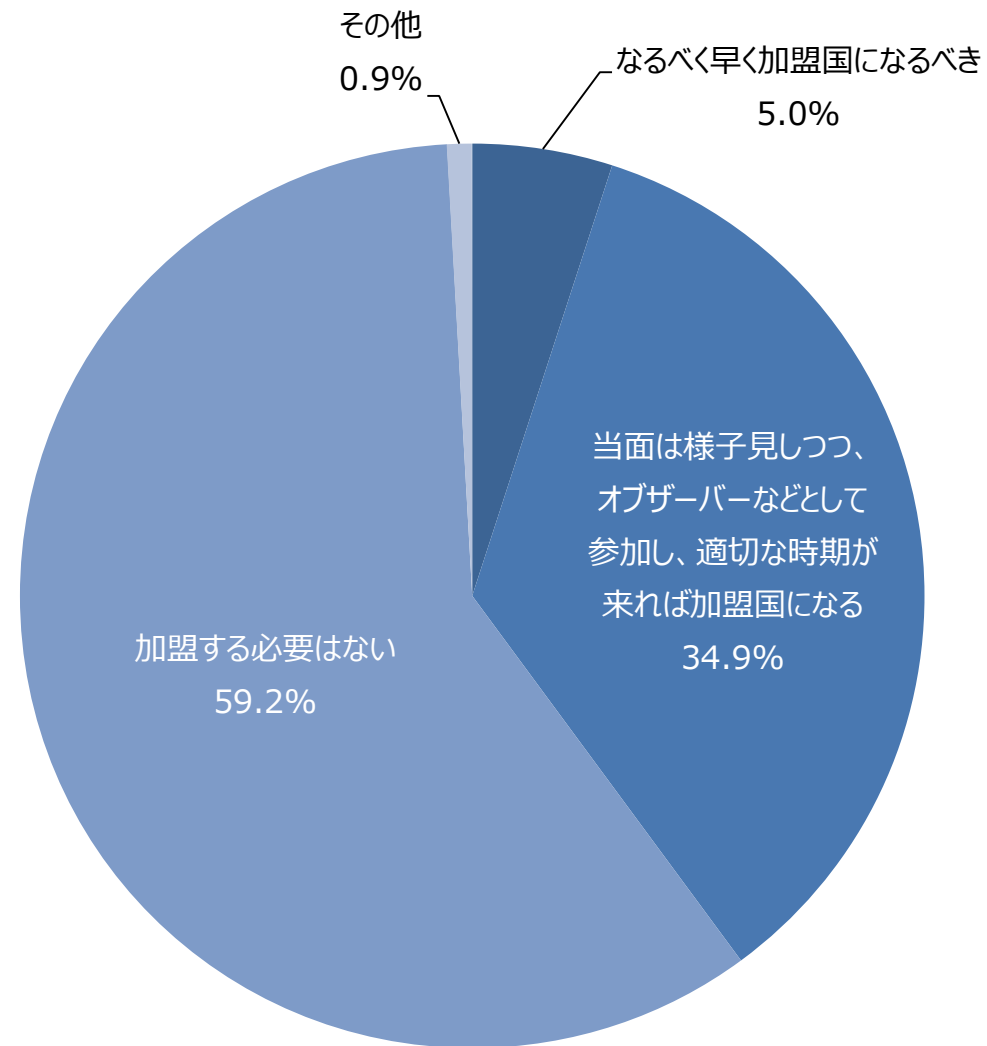
(%)



Q22B.中国主導で発足したアジアインフラ投資銀行（A I I B）について、日本はどうか対応すべきだと思いますか。ひとつ選んでください。（ひとつだけ）

全体（回答者数：2827）

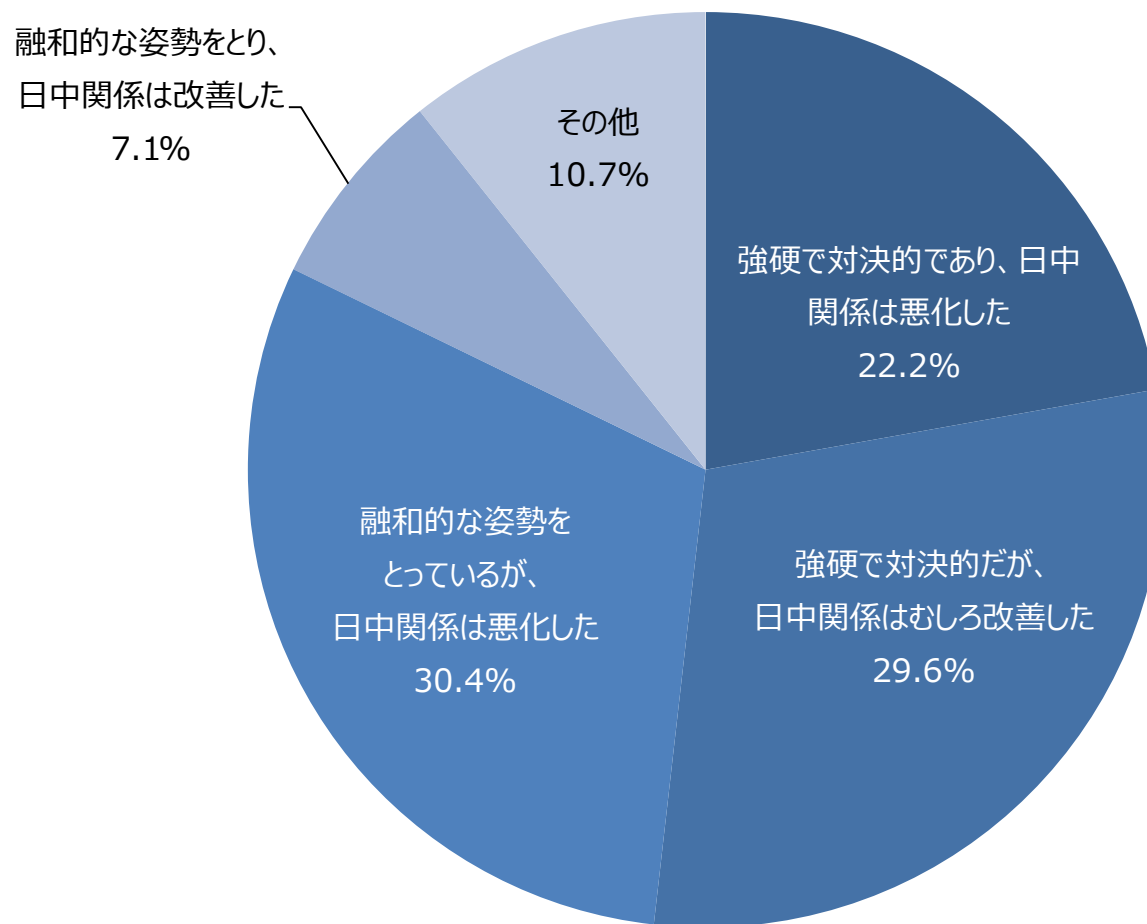
(%)



Q23.第2次安倍政権の中国に対する外交政策と日中関係の現状をどう評価しますか。最も適切と思うものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体 (回答者数: 2827)

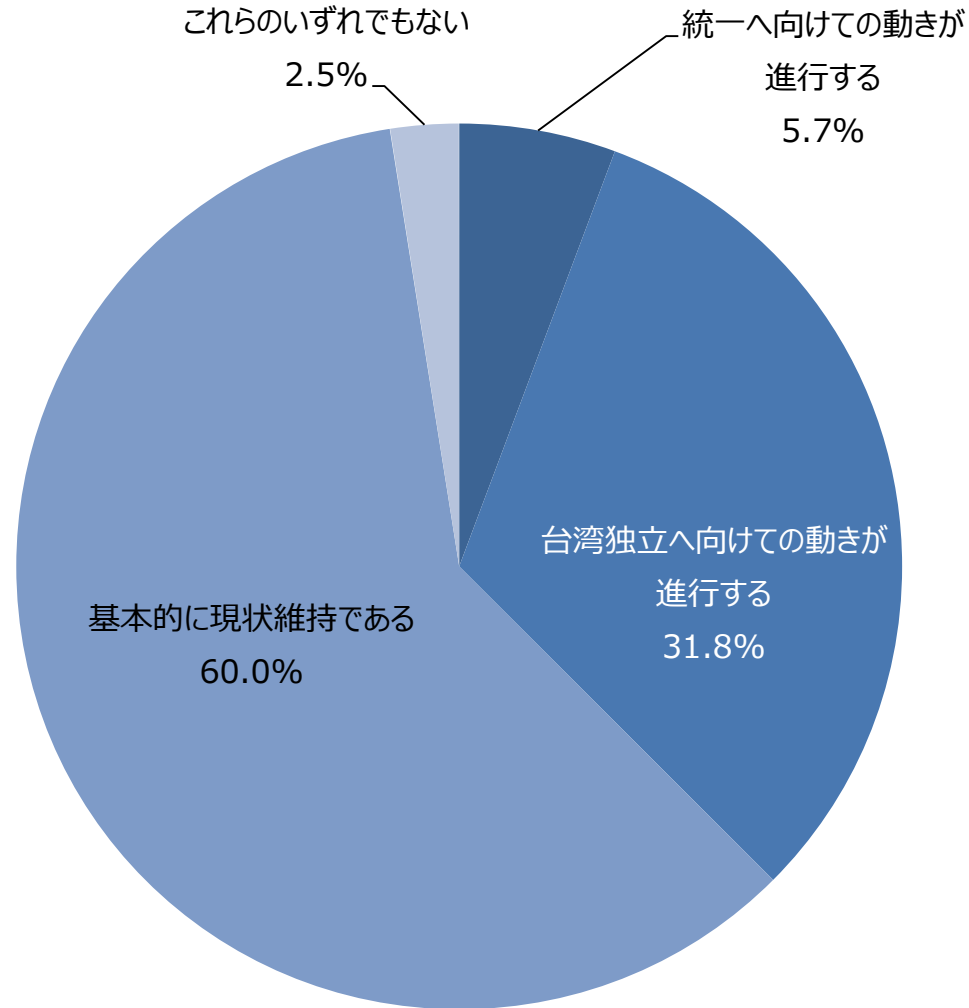
(%)



Q25.中国と台湾の関係について今後どのようになると考えられますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数: 2827)

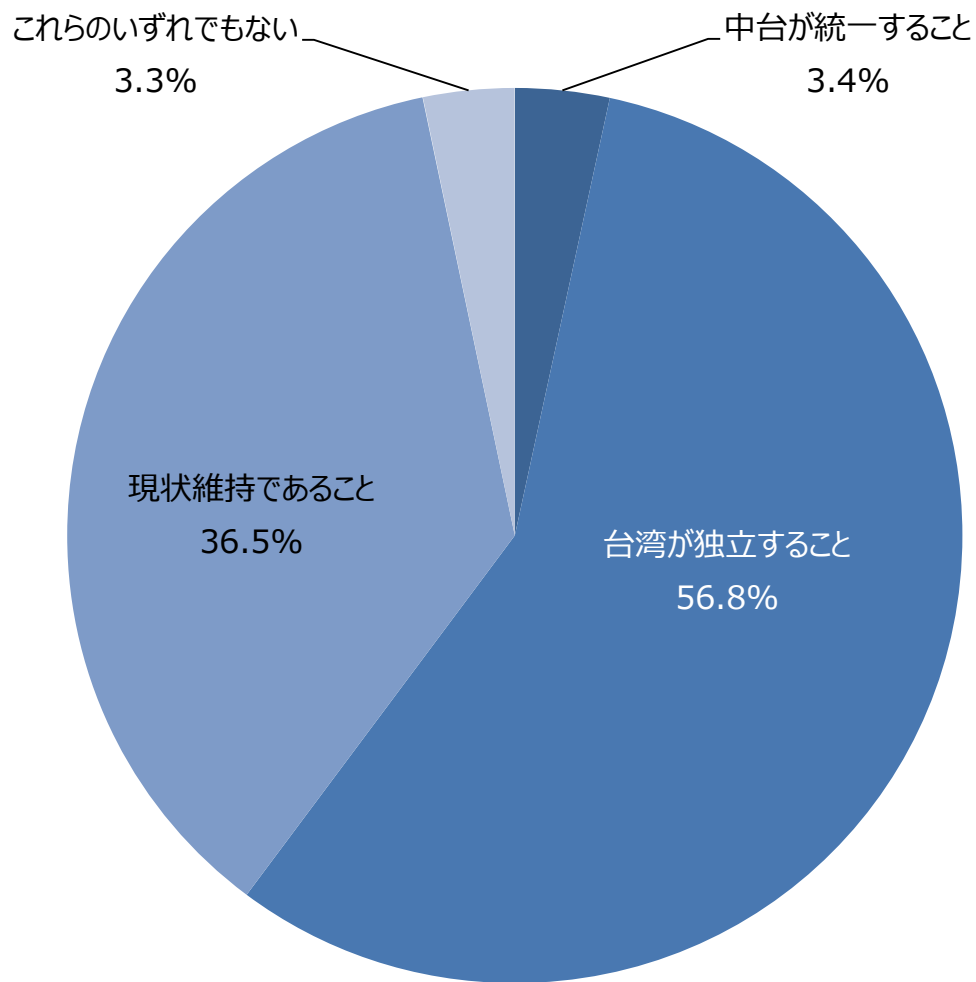
(%)



Q26.日本にとって中台関係がどのようなことが望ましいと考えられますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

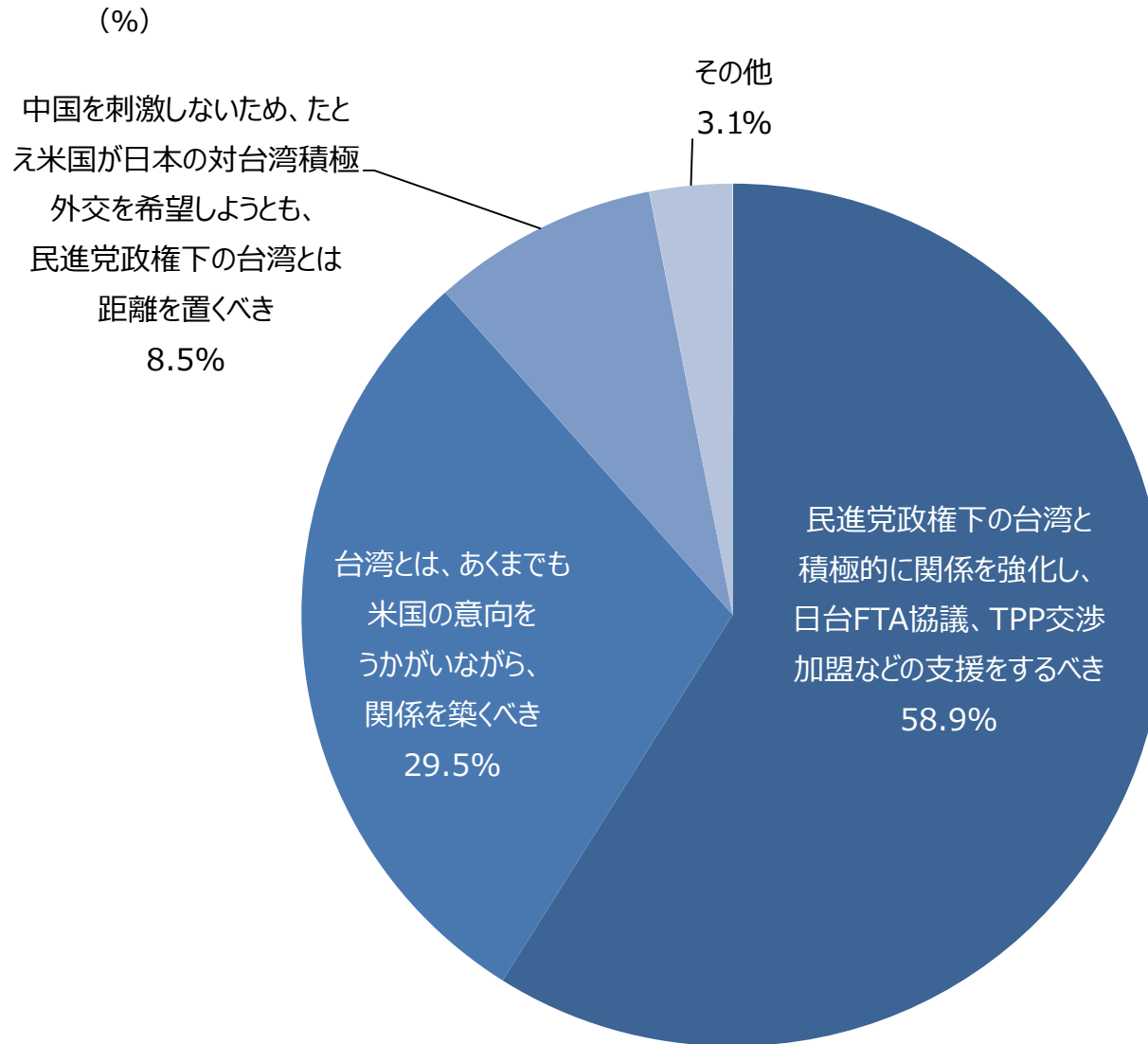
全体(回答者数: 2827)

(%)



Q27.台湾の蔡英文・新政権に対する日本の対応はどうあるべきだと思いますか。(ひとつだけ)

全体 (回答者数 : 2827)



---

## 追跡調査概要

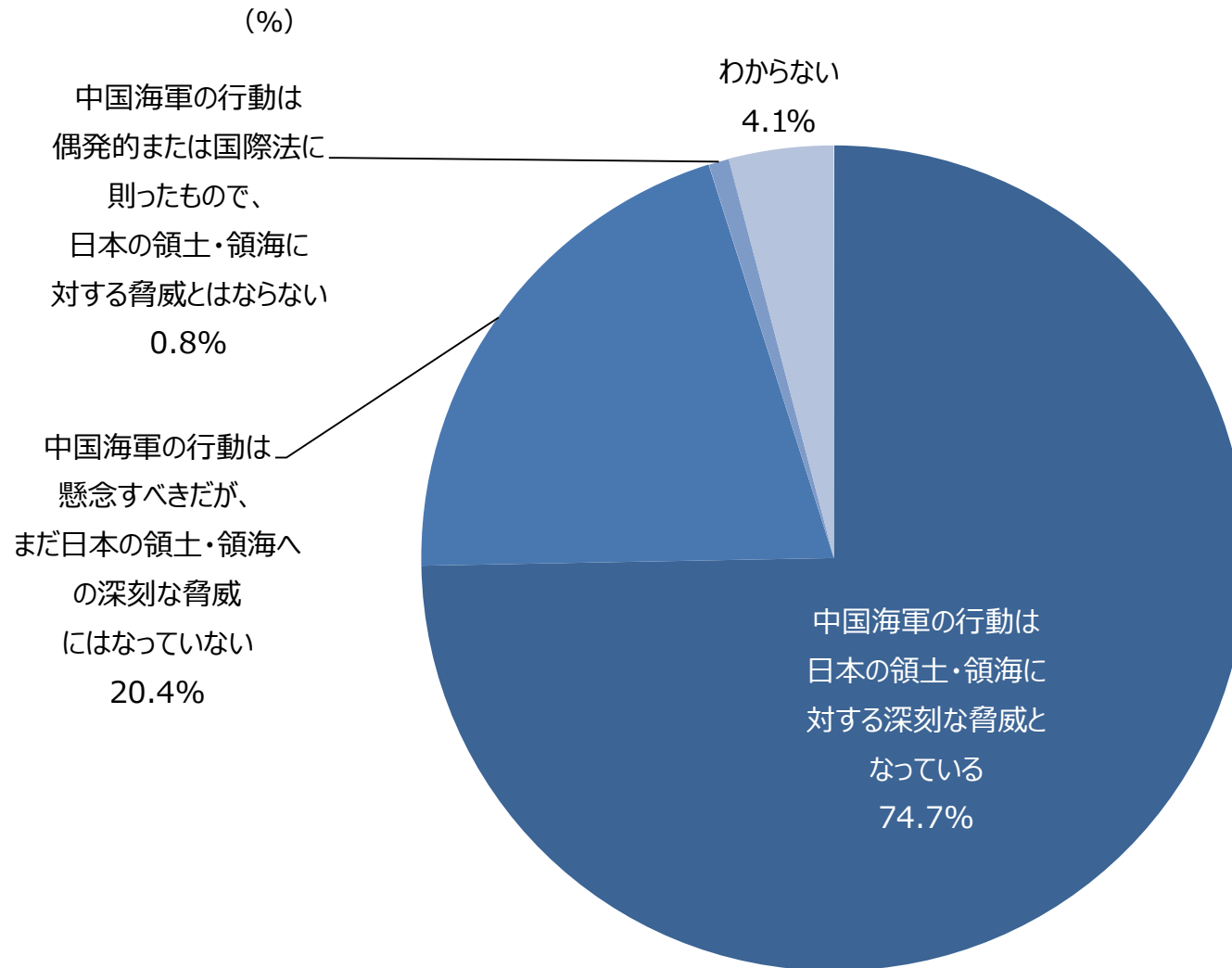
---

- 調査地域 全国
- 調査方法 インターネット調査
- 調査対象 日本在住の20歳以上の民間企業に正規雇用されていて、かつ係長以上の役職の方
- サンプリング 日経リサーチのインターネット・パネルより抽出した本調査有効回答者全員(2,827s)に配信
- 回答者数 2,032s
- 調査実施期間 2016年7月6日(水)～2016年7月12日(火)
- 調査実施機関 株式会社日経リサーチ



Q28.中国軍艦が尖閣接続水域を航行したり（6月9日）、鹿児島沖領海に侵入したり（6月15日）する事件が立て続けに起きています。中国海軍の東シナ海での行動について、どう認識していますか。（ひとつだけ）

全体（回答者数：2032）



Q29. 今後5年程度の時間軸で見た場合、東シナ海をめぐる日中の緊張関係はどう推移すると予想しますか。  
(ひとつだけ)

全体（回答者数：2032）

